

春よ、来い

あわ ひかり た にわかあめ
淡き光立つ 俄雨

awaki hikaritatsu niwakaame

いとし おもかげ じんちょうげ
いとし面影の沈丁花

itoshii omokageno jinchouge

あふ なみだ つぼみ
溢るる涙の蕾から

afururu namidano tsubomikara

ひとつ ひとつ かお はじ
ひとつひとつ 香り始める

hitotsu hitotsu kaori hajimeru

それは それは そら こ
それはそれは 空を越えて

sorewa sorewa sorawo koete

やがて やがて むか く
やがてやがて 迎えに来る

yagate yagate mukae nikuru

はる とお はる
春よ 遠き春よ

haruyo tooki haruyo

まぶた と
瞼 閉じればそこに

mabuta tojireba sokoni

あい きみ
愛をくれし君の

aiwo kureshi kimino

なつかしき 声 する
なつかしき声がする

natsukashiki koegasuru

きみ あず わ こころ
君に預けし 我が心は

kimini azukeshi wagakokorowa

いま へんじ ま
今でも返事を待っています

imademo henjiwo matteimasu

どれほど つき ひ なが
どれほど月日が流れても

dorehodo tsukihiga nagaretemo

ずっと ずっと ま
ずっとずっと待っています

zutto zutto matte imasu

それは それは あ す こ
それはそれは 明日を越えて

sorewa sorewa asuwo koete

いつか いつか きっと とど
いつかいつか きっと届く

itsuka itsuka kitto todoku

はる み はる
春よ まだ見ぬ春

haruyo madaminu haru

まよ た と
迷い立ち止まるとき

mayoi tachitomaru toki

ゆめ きみ
夢をくれし君の

yumewo kureshi kimino

ま な ざ か た だ
眼差しが肩を抱く

manazashiga katawo daku

ゆめ あさ ゆめ
夢よ 浅き夢よ

yumeyo asaki yumeyo

わたし
私 はここにいます

watashiwa kokoni imasu

きみ おも
君を想いながら

kimiwo omoi nagara

ある
ひとり歩いていきます

hitori aruite imasu

ながれ あめ
流るる雨のごとく

nagaruru ameno gotoku

ながれ はな
流るる花のごとく

nagaruru hanano gotoku

はる とお はる
春よ 遠き春よ

haruyo tooki haruyo

まぶた と
瞼 閉じればそこに

mabuta tojireba sokoni

あい きみ
愛をくれし君の

aiwo kureshi kimino

こえ
なつかしき声にする

natsukashiki koegasuru

はる み はる
春よ まだ見ぬ春

haruyo madaminu haru

まよ た と
迷い立ち止まるとき

mayoi tachitomaru toki

ゆめ きみ
夢をくれし君の

yumewo kureshi kimino

まなざ かた だ
眼差しが肩を抱く

manazashiga katawo daku

はる とお はる
春よ 遠き春よ

haruyo tooki haruyo

まぶた と
瞼 閉じればそこに

mabuta tojireba sokoni

あい きみ
愛をくれし君の

aiwo kureshi kimino

こえ
なつかしき声にする

natsukashiki koegasuru

はる み はる
春よ まだ見ぬ春

haruyo madaminu haru

まよ た と
迷い立ち止まるとき

mayoi tachitomaru toki

ゆめ きみ
夢をくれし君の

yumewo kureshi kimino

まなざ かた だ
眼差しが肩を抱く

manazashiga katawo daku